

授業科目	卒業制作	講義	実技	演習	単位時間480 単位30	前期	後期
教科担当	櫻庭ゆかり／高橋伸明／前原文行／光成仁志／樋谷建一／岡本佳代／山本晋也						
授業クラス(専攻)学年	造形デザイン科 (アクセサリー・フィギュア専攻) 2年	担任		山本晋也			
授業の概要	造形デザイン科アクセサリー・フィギュア専攻で2年間学んだことの集大成としての作品制作。3つの課題から1課題を各自が選択し制作をする。 選択課題内容 選択課題A・プロダクトデザイン テーマは各自が設定しプロダクトデザインを実施。作品のボリュームは最低限B1パネル1枚・モデル1個 選択課題B・アクセサリーデザイン テーマは各自が設定しアクセサリーデザインを実施。作品のボリュームは最低限B2パネル1枚・モデル10個 選択課題C・フィギュア造形 テーマは各自が設定しフィギュア造形を実施。作品のボリュームは最低限B2パネル1枚・モデル2個						
学修内容 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (コンセプト作成・アイデアの展開) 2. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (コンセプト作成・アイデアの展開) 3. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (コンセプト作成・アイデアの展開) 4. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (アイデアの確認と設計製図又は制作製図の作成) 5. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (アイデアの確認と設計製図又は制作製図の作成) 6. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (アイデアの確認と設計製図又は制作製図の作成) 7. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 8. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 9. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 10. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 11. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 12. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 13. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 14. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (立体物制作とプレゼンパネルの作成) 15. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (ディスプレイ計画・制作) 16. 個別にミーティングを行い進捗状況と内容の確認 (ディスプレイ計画・制作) 17. 						
使用テキスト 教材等							
成績評価方法及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができていない【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。						
履修にあたっての留意点	必要な画材や材料は事前に購入のこと 計画的に作業を遂行すること						